

## 学校教育計画（令和6年度～令和9年度）

学校名	横浜平沼高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制 普通科
-----	----------	------------------	---------

### 1 学校のミッション

- 全日制の課程学年制普通科を設置する高校として、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえ、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるよう、学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的な自立等をめざした教育課程を適切に編成する。
- 人間性豊かで創造力や行動力にあふれ、指導的な役割を果たせる人材の育成に向けて、学校の歴史と伝統を生かした教育活動全体を通じて、生徒一人ひとりが幅広い視野を持ち、自ら考え、表現し、行動する力を育むことができるよう取り組む。
- グローバル化が進む社会で活躍できる資質・能力を育成するため、国際理解教育の充実を図るとともに、生徒の主体的・対話的で深い学びを推進し、豊かなコミュニケーション能力や自ら課題を設定しその解決に向けて主体的に探究することができる力などを育成することができるよう、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした不断の授業改善の実施等、教育活動の充実に取り組む。

### 2 学校教育目標

- 人間性豊かで創造力や行動力にあふれ、指導的な役割を果たせる人材の育成のため、学校教育の様々な場面で、生徒一人ひとりが考え、表現し、行動する力の育成の推進
- グローバル化が進む社会で活躍できる資質・能力の育成のために、国際理解教育を充実させるとともにコミュニケーション能力の育成を図り、他者への思いやりを大切にし、幅広い視野と柔軟な思考力を持ち、主体的に行動できる人格の育成の推進
- 生徒がより高い進路希望を持ち、進路実現できるような組織的な支援の推進

### 3 計画策定時点での課題

- 新教育課程の開始やICT機器の整備、一人一台端末の導入などにより、生徒一人ひとりが主体的に学習や活動に取り組み、進路の実現に向けた探究活動を行っている。今後も主体的・対話的で深い学びを推進するため、一人一台端末の活用や協働による学びの充実など、授業改善を一層進める必要がある。
- 社会で指導的役割を發揮できる資質・能力の育成に向けて、様々な場面で生徒にリーダーシップを發揮させ、学校の歴史や伝統、地域とのかかわりを通じて豊かな人間性や広い視野が身につくよう学校全体で支援する必要がある。
- グローバル社会で活躍できる資質・能力の育成に向けて、活発なコミュニケーションや豊かな体験から学べるように生徒に適切なプログラムを提供し、校内外の資源の整備、活用を進める必要がある。

#### 4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自ら課題を設定し、その解決に向けて主体的に探究することができる生徒の育成を図る。</li> <li>○グローバル化が進む社会で広い視野を持って協働して課題を解決できる生徒の育成を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○総合的な探究の時間を中心に様々な教育活動において、探究活動に取り組む。</li> <li>○「主体的・対話的で深い学び」を推進するための授業改善に取り組む。</li> <li>○グローバル教育の体系化を進めるとともに、異文化理解の取組みの充実を図る。</li> </ul>
2	(幼児・児童・) 生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな人間性や主体性、指導的役割が果たせる人格の育成を図る。</li> <li>○生徒一人ひとりの適切な理解に基づく生徒支援体制と教育・健康相談の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が主体的に活動する場面や仕組みを整え、支援の充実を図る。</li> <li>○教育相談体制を整え、教員間やSC、SSW、学校医等の関係機関と連携する。また、健康で健全な生活を送るための啓発活動の更なる充実を図る。</li> </ul>
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○キャリア観の育成を通じて生徒自らが進路を開拓・選択する力を培うとともに、第一希望の実現に向けた指導、支援を充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○探究活動等を通して、自らの進路を考え、選択できるよう支援する。</li> <li>○基礎力の定着のみならず、応用力の育成を目指す。</li> </ul>
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> <li>○PTAや同窓会、地域との連携事業を通じて、生徒の社会参画意識を向上させ、地域とともにある学校づくりを推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○PTAや地域との関係機関との連携により、協働による教育活動を行う。</li> <li>○生徒の自己肯定感の向上につながる地域貢献活動や交流事業を推進する。</li> </ul>
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大規模災害に備え、職員・生徒・地域が協力して行動できる体制を整える。</li> <li>○生徒と向き合う時間を確保するため、教員の働き方改革を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災マニュアル等に基づき、職員・生徒及び地域住民が協力して行動できる体制を整備する。</li> <li>○教員の長時間勤務を是正するとともに、年次休暇の取得日数の増加を図る。</li> </ul>